

公害地域の **今** を伝える

スタディツアー 2009

～富山・イタイイタイ病の地を訪ねて～

- かつて公害に苦しんだ地域には、現在、住民・行政・企業がパートナーシップをむすび、持続可能な地域づくりに向けて活動しているところがあります。
- イタイイタイ病という公害問題に立ち向かい、汚染ゼロをめざして40年もの長きに渡って努力を重ねてきた富山の地を訪れ、公害地域のいまを学びます。
- 見学やヒアリングから得た知識をワークショップを通して参加型で学びます。
- スタディツアーの前には、事前勉強会を用意しています。
- 参加者は現地で学んだことを、次は発信者として、伝えていくことをめざします。

日 程：スタディツアー

2009年 8月4日（火）～6日（木）2泊3日 ▶

事前勉強会

2009年 7月中旬 半日程度 ※日程・会場は後ほど連絡いたします

対 象：公害・環境問題に関心をもち、持続可能な地域づくりに取り組む意欲のある人

※参加記録の執筆をしてもらいます。

それらの情報を元に新しい公害教育の教材および冊子を作成します。

定 員：15名

※定員になりしだい締め切ります

参加費：約8,000円

連絡事項：スタディツアーの前に、基礎知識を学習するための事前勉強会を実施します。この勉強会に参加した上で、スタディツアーの前と後、それぞれでレポートを提出してください。

申込方法：氏名、連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）、所属、参加動機を記入の上、FAX・Mail・郵便のいずれかで、下記（あおぞら財団）宛に申してください。

申込〆切：6月30日（火）

1日目

AM 集合（バスで現地へ移動）

PM 現地見学

夜 ヒアリング

2日目

日中 ヒアリング

夜 ヒアリングのまとめ作業

3日目

AM 発表・ディスカッション

PM （バスで帰路）解散

主な訪問・ヒアリング先（予定）

●訪問先

清流会館、土壌復元現場、神岡鉱業など

●ヒアリング先

被害者家族、活動支援者、医師・弁護士関係者、企業関係者など

連絡・問い合わせ先

〒555-0013大阪市西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4F あおぞら財団（財団法人公害地域再生センター）

TEL:06-6475-8885 FAX:06-6478-5885 <http://www.aozora.or.jp/> webmaster@aozora.or.jp

※本事業は（独法）環境再生保全機構地球環境基金助成事業の一環です。なお、いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用しません。

公害地域の **今** を伝えるスタディツアー2009 ■ 申込用紙

(ふりがな) 氏 名	
住 所	〒
電話番号	
メールアドレス	
所 属	
参加動機、 問題意識など	
その他（要望・質問等）	



協力専門家・スタッフ

※五十音順

井上有一（京都精華大学教授）／大滝あや（Tao舎代表）／
 小田康徳（大阪電気通信大学教授、西淀川・公害と環境資料館館長）／
 高田 研（都留文科大学教授、あおぞら財団理事）／西村仁志（同志社大学准教授）
 林 美帆（あおぞら財団事務局）／藤江 徹（同左）／鎗山善理子（同左）